

日向・東臼杵エリア部会

1 研究主題（テーマ） 「個に応じた教育的ニーズに応える特別支援教育の充実」

2 主な研究・活動の内容

(1) 組織

日向・東臼杵地区（日向、門川、入郷）の小・中学校の学校長、及び特別支援学級職員の
会員、日向ひまわり支援学校長、及び職員

(2) 年間活動報告

期日	事業名	主な内容	場所
7月3日(月)	日向・東臼杵エリア部 会役員会	令和4年度事業報告 令和4年度決算報告・監査報告 令和5年度事業計画案 令和5年度予算案 県特研連組織、エリア部会規約他	日向ひまわり 支援学校 (対面・オンライン)
7月28日(金)	エリア部会研修①	外部講師を招聘しての研修 「特別支援教育における ICT 活用の考 え方について」 講師：兵庫教育大学 小川修史先生	日向市 中央公民館
12月13日(水)	エリア部会研修② 日向ひまわり支援学校 研究公開	県事業による研究公開の実施 未来を拓く！特別支援学校 「自立と社会参加」推進事業 ICTを活用した授業に関する研究	日向ひまわり 支援学校
令和6年 1月12日(金) ～19日(金)	なかよしアート展	各学校の児童生徒の作品紹介 学校紹介パネル展示	日向市 中央公民館
2月26日(月)	日向・東臼杵 エリア部会役員会	令和5年度事業報告 令和5年度決算報告・監査報告 令和6年度に向けて 令和6年予算案、他	日向ひまわり 支援学校

3 本エリア部会の成果と課題

(1) 成果

- エリア内の課題に着目した講師選定を行い、兵庫教育大学准教授 小川修史氏をお招きして、5年ぶりの対面研修を実施した。読み書きに困難がある子どもの疑似体験やスマートフォンを使ったチャットトークもあり、充実した研修となった。ICT活用を苦手と感じている参加者も多く見られたが、講演後は前向きな感想も聞かれ有意義な講演会となった。
- 事務局であるひまわり支援学校で開催された研究公開では、約70名の参加者の内、本エリア部会からは22名の参加があり、特別支援教育の学びの場となった。小中学校の参加者からは、公開授業で授業の実際を見学したり、ポスター発表で様々な実践を知ったりすることができたという意見が多数聞かれた。

(2) 課題

- 支援学校と小中学校との連絡手段が電話やFAXに限られるため、小中学校の代表者にメールを送信し、そこからの連絡となるため、役員会や研修会の周知案内に時間を要した。本年度、県内全ての校種でGoogleが整備されたことで、今後はそれらを有効に活用しながら進めていきたい。
- 年度が変わると支援学級の担当や役員の入替えが多いため、十分な引き継ぎが困難であった。